

【事例 1】阪本農園（石岡市嘉良寿理）

1 発注作業の内容

- 通年作業として、有機野菜（大根、人参、ジャガイモ等）の袋詰め作業
- 時期的な作業として、除草作業や農業用マルチシートを剥がす作業

2 作業発注のきっかけ

- 既に農福連携に取り組んでいた農業者を見学
- 発注する前は、作業は自分たちで行うか、アルバイトを雇用して対応
- 農業改良普及センターを通じて共同受発注センターを紹介してもらう

3 取組のポイント・成果等

- 「1袋あたり」の出来高払いでの発注しており、経営的にメリットがある（障害者施設との交渉により、作業量を考慮して、ある程度の時給相当額になるよう単価を設定）
- 障害者施設の職員も作業に同行しており、具体的な指示は職員を介して行っているので不安等はない
- 有機野菜は形や大きさがバラバラのため、利用者でも分かりやすく具体的な説明を行っている
例：又根(岐根)の長い人参は袋詰めから除く…又根の長さは「利用者の指の幅」で判断
- 利用者の体調を考慮し、夏場は冷房付きの保管庫内で作業してもらう
- 農作業のメニューは数多くあるので、障害者ができる作業は必ずある

